

## 2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022 年 3 月 29 日
研究・研修課題名	e-learningを活用した研修実施後の学習効果測定の実施
研究・研修組織名(所属)	医療安全管理部・感染制御部
研究・研修責任者名(所属)	村川 洋子(医療安全管理部・感染制御部)
研究・研修実施者名(所属)	石飛 和歌子(医療安全管理部)、山本 美和子(感染制御部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果( )
該当者名(所属)	
学会名(会期・場所)、認定名等	
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有( ) <input type="checkbox"/> 加算無

**目的及び方法、成果の内容****①目的**

特定機能病院における医療安全対策等のガバナンスを強化する目的で、医療法施行規則の一部改正が行われた。医療安全のための職員研修について e-learning などを活用した研修後の学習効果測定の実施が求められており、平成 28 年度より実施している。同時に感染対策についても同様な研修会をすることが求められており、今年度も時期をずらして実施した。

**②方法**

現在行っている年 2 回以上の医療安全・感染対策研修会のひとつとして、病院職員を対象として実施した。サービス提供者からの動画講義を受け、最後に確認テストを行い、合格をもって受講完了となる。

**③成果**

昨年度に引き続き、医療安全においては研修期間を約 1 ヶ月とし実施した。研修受講率は 97.7%で、昨年度と同様のまづまづの受講率であった。期間を短く設定したことや、職員が操作方法に慣れたことも影響したか、開始 2 週間で約 7 割の職員が受講完了した。感染対策においては、約 1 ヶ月半の研修期間で受講率 95.2%であった。昨年度と比較すると若干低下した。

インターネット環境があれば、時間や場所を問わずに受講者の都合のよいタイミングで学習に取り組めることは e-learning のメリットである。また、最近のテーマを教材として提供できること、受講の進捗状況について把握管理も可能である。動画講義後の確認テストに合格しなければ受講完了とならないため、理解が不足している部分については、自分のペースで繰り返し学習することで高い教育効果があったと思われる。